



Title	大阪大学低温センターだより No.121 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 121
Issue Date	2003-01
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/22032
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

〈編集後記〉

明けましておめでとうございます。今年の春には豊中地区低温センターの新ヘリウム液化機が稼動予定で、これまで以上に液体ヘリウムを使った実験がやりやすくなるものと皆さん心待ちにされているものと思います。

その工事のため昨年十月より豊中地区では業者からの購入に頼っているのですが、百瀬先生の記事にもありますように、昨年後半にヘリウムの輸入が停止するという事件がありました。実際に豊中地区では業者が各研究室を回り、納品量を調整するといった事態にまで至っています。さらに、液体窒素も設備更新のため業者から購入する期間がありました。とたんに実験の予定を立てるのが困難となり、もちろん業者への支払いの心配も……。お恥ずかしい話ですが、いかに平素の低温センターのサービスが有り難いものか身にしみて感じた次第です。

さて、121号もいろいろな分野で活躍されておられる皆様に最新の研究をわかりやすく紹介して頂きました。最近では、様々な報告集などがあふれかえっていますが、この低温センターだよりは、液体ヘリウムや液体窒素などの低温寒剤を利用した技術や研究の紹介をはじめとし、「阪大オリジナル」のポリシーのもと、いろいろな面白い研究をご紹介します、読者の皆様のアイデアの種になる話題を提供することを目指している奇特？な機関誌だと思います。私も学部4年生の頃から愛読しており、いろいろな先生が様々な語り口で研究や技術を紹介して下さるのを毎号心待ちにしておりました。私事で恐縮ですが、この度転勤で阪大を離れました。これからは一読者として「阪大オリジナル」情報を楽しみにしております。

(音 賢一 (現：千葉大理))

大阪大学低温センターだより 第121号

平成15年1月 発行

編集責任者 北 岡 良 雄
発 行 者 大阪大学低温センター
吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号
電話 (06) 6879-7985
豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号
電話 (06) 6850-6691

印 刷 所 阪東印刷紙器工業所
大阪市福島区玉川3丁目6番4号
電話 (06) 6443-0936 (代表)

目 次

No. 121

研究ノート

- 物質の高温・高圧相の探索と誘拐曲線－氷と窒素
……基礎工学研究科 小林 融弘 …… 1
- EPRでヘムタンパク質の何をみるか？
－活性部位の電子状態と構造・機能との相関－
……基礎工学研究科 堀 洋 …… 7
- 選択励起分光法による自己形成型CdSeナノ量子ドットの評価
……産業科学研究所 前橋 兼三 …… 12
- 極低温環境下の非接触原子間力顕微鏡を用いた原子スケールでの試料観察と操作
……低温センター 岡本 憲二 …… 18

談話室

- 大阪大学総合学術博物館と低温センター ……総合学術博物館 江口 太郎 …… 22
- 米国西海岸港湾封鎖とヘリウム危機 ……低温センター 百瀬 英毅 …… 25

お知らせ

- 投稿に関して…………… 26

- 運営組織 …………… 27

表紙説明：高静水圧下で試料にレーザー光を照射して熱放射スペクトルを測定する試料室の模式図。上下の八角形はダイヤモンド・アンビル・セルで、円筒形部分にH₂OまたはD₂Oを封入して2万気圧以上に加圧する。試料室内のルビー粉末は発生圧をモニタするのに使用される(本文p.2参照)

